

実践発表Ⅱ(14:50~15:05)

子どもたちの命を守る 学校安全推進体制の構築に向けて

千葉県八街市教育委員会 教育部 学校教育課

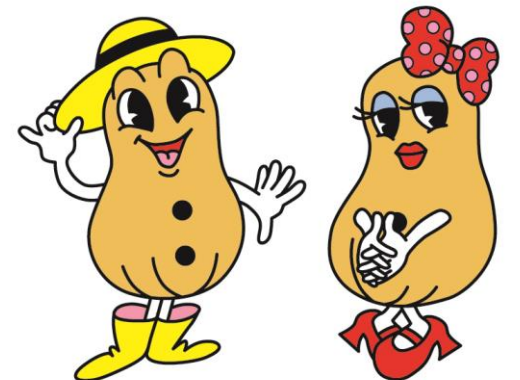
課長 本間 照美

指導主事 石綿 賢

30th Anniversary



千葉県30番目の市の30周年
Yachimata City Since 1992



八街市イメージキャラクター「ピーちゃん ナツちゃん」

千葉県八街やちまた市



落花生の生産量
全国1位!



人口

67,461人



令和4年3月末日現在 ※1万人

市域



南北 16 km

東西 8 km

園
学校

幼稚園:3園

小学校:8校

分校:1校

中学校:4校

**八街市の教育は
幼小中高連携教育を推進しています**



八街市幼小中高連携イメージ



**14年間の連続した学びの中で夢をもち、
たくましく生きる子どもを育てます**

本市の教育目標

豊かな心を持ち、夢を抱き、たくましく生きる
幼児・児童・生徒の育成を図る
～幼小中高連携教育の実践を通して～

スローガン

近い将来八街市を支える人材づくり



ICT教育の充実

メタバース空間に学習した成果物を展示
アバターが自由に動き回って友達の作品を
鑑賞している様子

児童列にトラック 2人死亡



八街・朝陽小

過失傷害容疑

1人重体 2人重傷

男逮捕、飲酒運転か

28日午後3時25分ごろ、八街市八街の市道で、歩いて下校途中の小学生の列にトラックが突っ込んだ。佐倉署と消防、市教委にもと、同市立朝陽小の児童男女5人が巻き込まれ、うち2人が死亡。残る3人は6・10歳とみられ、1人が意識不明の重体、2人が重傷を負った。

同校5年前にも事故

佐倉署は、自動車運転処。容疑者からは呼吸検査罰法違反(失傷害)の疑いで血液値を超えるアルコールでトラックを運転していたと検出された。同署は道た橋沢洋(容疑者60)同市 交法違反(酒気帯び運転)八街は、を現行犯逮捕し、容疑でも立件する方針。詳しい事故原因を調べてい。佐倉署によると、トラック

下校中の小学生の列にトラックが突っ込んだ事故で、トラックを調べる警察や消防の関係者=28日午後5時28分、八街市(共同通信社ヘリから)

クは電柱に衝突後、道路左側を歩行中の児童5人を巻き込んだ。容疑者は「右から影のよつなものが見えてハンドルを切ったら電柱にぶつかった。そのまま子どもたちの列に突っ込んでけがをさせてしまった」と供述している。

現場は朝陽小から西に約1.5kmの見通しの良い直線(幅6.0m)で、周辺に田畑や住宅が点在している。容疑者が勤務する鉄筋加工会社の従業員によると、容疑者は事故直後、会社に電話で「道路に飛び出してきた別の人をよけようとしてハンドルを切り、電柱に衝突して近くにいた子どもたちを巻きこんでしまった」と話した。容疑者は鉄筋を運び、事故現場近くの会社に戻る途中だった。会社から約200m離れた建物周辺から人が飛び出してきたと説明していたという。

同小では2016年にも、集団登校していた児童の列に車が突っ込む事故が発生し、4人が重傷を負った。八街市教委の担当者は「八街市の道路はとても狭いため、小学生に危険性を呼び掛けていた」と話した。

令和3年6月28日(月)
午後3時25分ごろ
事故発生

下校途中の児童5人が
事故に巻き込まれた。

千葉日報2021年6月29日(火)
朝刊一面

3省庁連携による通学路の緊急合同点検要請 (令和3年7月9日)

見通しのよい道路や幹線道路の抜け道になっている道路など車の速度が上がりやすい箇所や大型車の進入が多い箇所



《対策後》



学校における事故後の緊急対応

- 2日間の臨時休校
- 学校再開前に、保護者説明会の開催
- 心のケアを目的としたスクールバス運行の開始
- 学校再開後に、児童向けの全校集会の実施
- 学校と市・市教委が連携したマスコミ・報道対応

児童生徒に対する「心のケア」

- 千葉県スクールカウンセラー(SC)の緊急配置
- 県教委SCスーパーバイザーの派遣
- 千葉県警犯罪被害者支援室・交通捜査課との連携

スクールバス運行・警備員配置の実証事業(R3)

(1) 朝陽小学校・八街北中学校

- 目的 事故後の心のケア
- 本数 登校時1便、放課後4便(小2便、中2便)
- 乗降場所 1箇所
- 人数 最大29名(全校児童406名・生徒241名)
- 走行距離 1.9 km

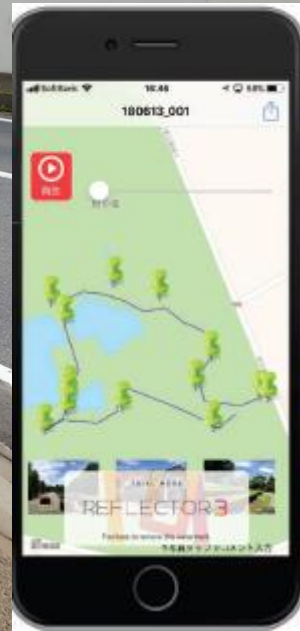


(2) 二州小学校・沖分校

- 目的 遠距離自転車通学・通学時の安全確保
- 本数 登校時1便、放課後2便
- 乗降場所 9箇所
- 人数 最大人数76名(全校児童数97名)
- 走行距離 20 km



安全マップづくりを支援するソフトウェア 「聞き書きマップ」の活用 (安全管理の取組)



- ①GPS受信機
- ②ICレコーダー
- ③デジカメの機能

パソコン版との連携



○立正大学データサイエンス学部 原田 豊 教授による監修
ONHK 千葉放送局 首都圏ナビで取材を受けました。2022年3月4日
<https://www.nhk.or.jp/shutoken/chiba/article/002/49/>

児童参加型の交通安全教室(安全教育の充実)



(左) 代表児童による実技講習の場面



(右) 1人1台端末で交通安全クイズに回答

- 学校、市教委、佐倉警察署交通課・八街市役所防災課との連携
- 学校安全アドバイザー監修・助言

千葉工業大学 赤羽弘和教授・帝塚山大学 蓮花一己教授・日本自動車研究所 大谷 亮主任研究員

令和3年度～ 八街市教委 安全対策への主な取組

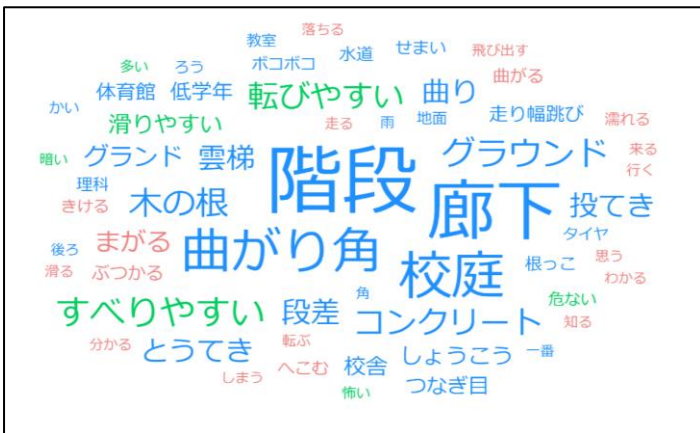
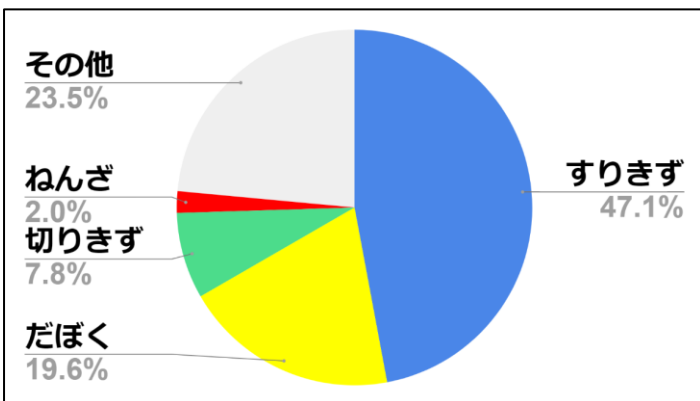
- R4 学校安全総合支援事業(千葉県通学路推進事業) 八街北中学校区の指定
- 大阪教育大学セーフティプロモーション(SPS) 認証に向けての協力・支援(朝陽小)
- 令和4年6月 事故1年後を迎えるにあたり
各学校の教職員の意識を高める安全教育月間の設定
- スクールバス運行を始めとした八街市通学路安全対策事業の継続
- 緊急合同点検や交通安全プログラムによる対策 ～市長部局との連携～
- 学校安全アドバイザーの委嘱
- 保護者、市PTA連絡協議会、地域住民、警察や消防等の関係機関との連絡・調整

朝陽小 安全教育 デジタル技術を活用した学び

5年生

総合的な学習の時間 「校内安全プロジェクト」

全校アンケート・実態把握



対策



校内パトロール呼びかけ

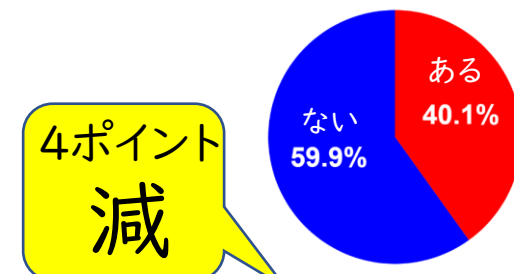


走った場合 歩いた場合



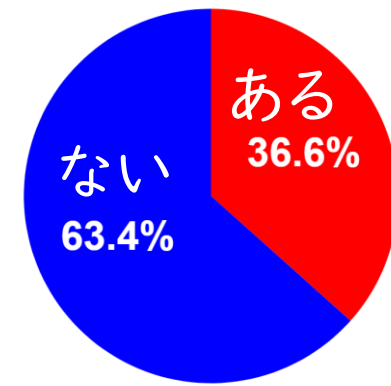
効果検証

ケガの発生率(対策前)



4ポイント減

ケガの発生率(対策後)



朝陽小 安全管理の取組の充実

4年生

総合的な学習の時間 「UDC(ユニバーサルデザイン朝陽)」

～より安心してすごせる校舎へ朝陽小改造計画!～



死角を防ぐくふう



減速のくふう

チャイルドビジョン体験
低学年目線を調査

「廊下は道路」

UDの学習を生かす

朝陽小 指導時間の確保 ~カリキュラム・マネジメントの考え方~

国語科/社会科

3年生

「ピクツと気付く、交通安全ピクトグラム」



2年生

生活科

秋の町ではっ見! 「あんぜんな通学ろ」



小中連携や幼(保)小連携の実践

中学校

生徒会活動 「登下校時の安全について」

学習生活委員会による自転車点検
(毎月実施)



学習生活委員会の点検後、担任の先生に確認印を押印してもらう。

○生徒による、安全点検のようす
委員会活動を小学生に紹介
入学前のガイダンスの機能

1年生

生活科 がっこうとなかよし 「けがのしやすいところはどこだろう」

きょうしつのはしりぐち



○児童が校舎内を動画撮影
けがのしやすいところをスクリーンショット
手書きで気づきを記入
幼稚園児や保育園児のために、
安全クイズをつくり、紹介

朝陽小 地域の多様な主体と密接に連携・協働

学年ゆるキャラ
あゆ君



6年生

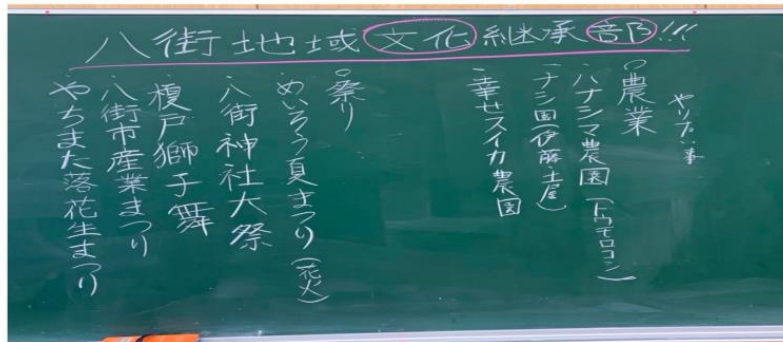
総合的な学習の時間 「八街地域貢献隊」

八街市をより魅力ある街にするために3つのグループを編成して活動

八街クリーン部
(地域清掃チーム)



八街地域文化継承部
(伝統文化継承チーム)



交通安全対策本部 (交通安全チーム)

赤コース



車目線



郷土を愛する気持ち・・・



安全への願いを込めて・・・

成果と課題

- 12/1当日の「地域公開学習発表会」の様子を記録し、動画にまとめた。
リンク先はこちら
https://youtu.be/RStFXX2W_V4
- 八街市として、この事故を絶対に忘れてはいけない
二度とこのような事故を起こさない
この事故を、「風化させない」ための取組はいかに？
- 市内であっても、当該校と温度差あり
事故後、各学校で校長を中心に一斉に安全教育をやってきたが、
時間がたつにつれて、意識が薄れてしまう一面もある。

